

教科	音楽	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準	
			知識・技能	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度
「さんぽ」	1	曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム表現したりする技能を身に付ける。	互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム表現したりする技能を身に付けている。	
「枝歌」	1	歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。		歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
「してらうたをみつけてみんなであうたおう」	2	旋律やその変化、音階を聴き取り、それらの動きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。	旋律やその変化、音階を聴き取り、それらの動きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。	
「かもつれっしや」	1	拍やその流れ、速度、旋律のもつリズム、強弱、変化を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつたり、曲の楽しさを見いだして思いたりする。	「かもつれっしや」の拍や速度を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。	
リズムとなかよし 5月	6	リズムの動きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、リズムづくりを通して音楽づくりの発想を得る。	発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けている。	4分音符や4分音符から成るリズムを聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、リズムづくりを通して音楽づくりの発想を得ている。
「かたつむり」 6月	1	曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、範唱を聴いて歌う技能を身に	「かたつむり」の曲想と拍やリズムなど音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。	
「ぶんぶんぶん」 6月	1	曲想と、リズムやその反復との関わりについて気付くとともに、拍に合わせてリズム表現する技能を身に	互いの声や伴奏を聴き、拍に合わせて「ぶんぶんぶん」を歌ったりリズム打ちしたりする技能を身に	
たんとうんでリズムをつくらう 6月	2	リズムの動きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、リズムづくりを通して音楽づくりの発想を得る。	発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けている。	
白熊のジェンカ	1	曲想と、リズムやその反復との関わりについて気付くとともに、拍に合わせてリズム表現する技能を身に	ジェンカの曲想と、リズムやその反復など音楽の構造との関わりについて気付いている。	
ことばのリズムであそぼう 7月	2	言葉のリズムや楽器の音を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得る。	言葉のリズムや楽器の音を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得ている。	言葉とリズムとの関わりや面白さに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
「うみ」 7月	2	曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。	「うみ」の曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて気付いている。	
どれみのうた 8月	1	情景や気持ちを歌で表すことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうた		「うみ」の歌詞の、情景や気持ちを歌で表すことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
ひのまる 8月	1	地名と音高との関わりに気付くとともに、曲想と音階との関わりに興味をもち、音楽活動を楽し		地名と音高との関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
	1	曲想と旋律や音階、歌詞との関わりについて気付くとともに、曲想を感じ取って表現を工夫する。	「ひのまる」の旋律の流れや音階を聴き取り、その動きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。	

